



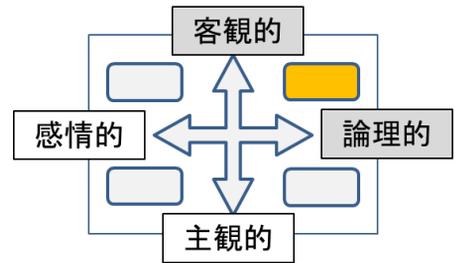
研修の目標観

- 1 クリティカルシンキング（批判的思考）の基本的な考え方を習得する。
- 2 自分の主観からではなく、多面的に物事を見られるようになる。
- 3 前例や固定観念に捕らわれることなく、多様な視点を取り入れた考え方ができるようになる。



研修のポイント

- ・当たり前だと思い過ぎることに対して、「なぜ？」「どうして？」「本当に？」と物事の本質を問う意識を高めます。
- ・今までは気づくことができなかった、日常業務に潜む問題を発見する力を養います。
- ・非効率的な前例踏襲から脱する業務改善や、表面的には見つけにくいリスクの発見など、様々な場面で役立ちます。



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

研修の内容・タイムスケジュール		進め方・手法
午前	「仕事におけるクリティカルシンキングの重要性」 ・クリティカルシンキングによって身に付くスキル 「クリティカルシンキングの要素～4つのポイント」 ・根拠となる知識や情報 ・中立を保つ姿勢 「前提や思い込みを把握する」 ・ケースを活用した問題の洗い出し 個人 → グループ検討 認知の罍の確認	講義 講義・演習 講義/個人・グループ演習
午後	「クリティカルシンキングの手順（ステップ）」 ・批判～疑ってみる ・分析～他の視点から物事をとらえてみる ・再構築～新しい主張・見解を出してみる 「事例を活用して問題の分析と整理」 ・ご家族・保護者とのトラブルに対する解決策 「職場適応の検討」 ・研修の振り返りと職場での行動指針作成	講義 グループ演習 個人検討・発表